



# 校訓 よく学び よく遊べ

学校教育目標「ふるさとを愛し、社会に役立つ人間」

令和6年1月23日

五島市立嵯峨島小中学校

校長

NO,20

## 三井楽小学校との交流

今年度3回目であり、二人にとっては、小学校最後となる交流会を行いました。三井楽小学校へ到着後、本校児童が図書室で待っていると、全員で迎えに来てくれるなど、歓迎の気持ちを強く感じるスタート。

学習は、国語の「仮名遣い」からはじまり、道徳科では、相互理解することの大切さを全員で考えました。最後の総合的な学習の時間は、それぞれの学校で探究した内容の発表を行い、本校は、「五島の歴史」について発表。一方、三井楽小学校は、郷土芸能である獅子舞についての発表。両校ともにタブレットを活用して作成した資料を提示しながら伝え合うことができました。



### 児童の感想①

- 交流学习でがんばったことが三つあります。  
一つ目は、あいさつです。三井楽小の人が迎えに来てくれたとき、二学期よりは大きな声でできたと思っていますが、少し声が小さかったかもしれないので中学生になって会うときは、大きな声であいさつができるようにもつとがんばりたいです。  
二つ目は、総合の発表です。練習の時などは、文をそのまま読んでいただけでした。だけど交流学习の時は、教えるように伝えることができたのでよかったです。  
三つ目はたくさん話したことです。最初はあまり話せなかったのですが、最後はみんなでもり上がり楽しかったのでよかったです。  
中学生になったときにはもっと話せるようにがんばります。

### 児童の感想②

- 交流学习でがんばったことは三つあります。  
一つ目はあいさつです。バスの運転手さんや船の乗組員さん、三井楽小の人たちに元気よくあいさつすることをがんばりました。これからも大きな声であいさつをしていきたいです。  
二つ目は総合の発表です。初めて三井楽小の人たちの前で発表するのでとてもきんちょうしたけど、大きな声で相手が聞き取りやすいように発表をがんばりました。これからは、会話のときも聞き取りやすいようにしていきたいです。  
三つ目は、自分から話しかけることです。道徳の時間に意見交換をする時間があつたので自分から話しかけることを意識してがんばりました。  
これから中学生になり交流学习がある時は、自分から声をかけ仲良くしていきたいと思いました。

## 大谷翔平選手からのプレゼント

報道等を通して御存知の方も多数おられると思いますが、メジャーリーガーの大谷翔平選手が全国の小学校にグローブのプレゼントを行っています。そのグローブが市役所に届いたと五島市教育委員会から連絡があつたため受け取りに行き、すぐに児童生徒へお披露目。受け取ったのは、右利き用が2個、左利き用が1個の計3個。ただし、右利き用については、サイズが異なっていることから低学年や中学年用ではないかと思われ、心遣いが伝わってきます。



### 児童の感想

- 3月ぐらいに届くだろうと思っていたので、予想よりも早く届いたことがうれしかったです。  
かっこいいグローブが届いたので天気の良い日に外で使ってみたいです。
- 全国の学校にプレゼントするってとてもすごいことだなと感じました。本当に野球が好きでたまらないから、みんなに野球をやってほしいと考えているのだろうなと思いました。